



東新殿の自宅に工房「とんぼ玉工芸ASA KURA」を構える朝倉八百五さんは、とんぼ玉の作品作りに取り組んでいます。朝倉さんの工房を訪問し、工房を始めたきっかけや、とんぼ玉の魅力、今後の抱負などについてお話を伺いました。

「トンボ玉やガラス工芸の奥深さを実感。作品や体験を通して、その魅力を発信していきたいです」
朝倉八百五(やおい)さん

かわら版

いわしる

集落支援員だより



▲「トンボ玉作り、楽しいので体験してみてください」

Q 始めたきっかけは？
二十代の頃、厚木のガラス工場に勤めていて、ブランド物のガラス工芸品の制作に携わりました。
当時の仕事仲間が独立してガラス工房を立ち上げたことに刺激を受け、また自分も地元のために何か貢献したいという思いから、約四年前にガラス玉の工房をオープンしました。

Q トンボ玉の魅力とは？
トンボ玉の魅力は、様々な色のガラスを溶かして重ねていくことで生み出される色合いの妙です。熱している時と冷めた後では色が変わるので、どんな作品になるのかわくわくします。同じ色を重ねても、同じ模様はなく、世界で一つだけの作品が生まれます。また初めての人も、少しコツを覚えれば、挑戦して楽しめること、比較的短時間で作れることも魅力です。



▲ガラスを熱して溶かすことでガラス玉アートが生まれる



▲トンボ玉かんざしやガラスなど朝倉さんのガラス工芸作品も

朝倉さんの工房にて トンボ玉制作体験しました！

田村市在住、米国出身のケイティさんとニコルさんがトンボ玉作りに初挑戦。その時の様子や二人の感想を紹介します。

▶初めて二人が作ったトンボ玉の作品。朝倉さんによる作品も並べて、記念に写真を撮りました



Q 今後の抱負や夢は？
トンボ玉作りを通して、地元の人々や興味のある人に気軽に集まってもらえたら嬉しいです。コロナ禍でしばらくお休みしていましたが、少人数であれば随時、予約を受け付けています。この活動を通して、岩代に活気が生まれ、里山に魅力を感じてくれる人が少しでも増えることを願っています。

ケイティさんの感想は？

ニコルさんの感想は？

- ★トンボ玉制作体験について★
- 所要時間 1～2時間程度
 - 曜日 土・日・祭日(要予約)
 - 費用 一人 1,000円
 - 申込先 ☎090-1935-9579 (朝倉)

「トンボ玉には色々な模様や色があって自分だけの作品を作れるのがいいと思います。ストラップを選んだり、鈴をつけるのも楽しくて、友達への贈り物にも喜ばれそうです」



「初めての体験でしたが、ガラスを溶かすことでこんなに素敵な作品が生まれることに感動しました。色を合わせる時のコツを掴むのが大事ですね。またチャレンジしたいです」



▼一人2個ずつ制作。ガスバーナーの炎の前に、最初は緊張した様子でした

創立50周年&今までありがとう

安達東高校特集③

～安達東高校生から感謝を込めた～

恩返し♡花壇作製プロジェクト

*場所：岩代公民館&小浜保育所

*見頃：7月末頃まで



▲高校3年生3人が心を込めて花を植えました

今年も安達東高校の生徒の皆さんにより、岩代公民館と小浜保育所の花壇にマリーゴールドが植えられました。このプロジェクトは「今までお世話になった地元の皆さんに感謝を伝えたい」という生徒の発案により昨年スタートしました。マリーゴールドは暑さに強く比較的長く咲くことから夏花壇の定番として人気があります。

ぜひ花を眺めに立ち寄ってください。

▶去る5月26日、マリーゴールドの花壇づくりが行われました。ラベンダーも見頃で、ブルーとイエローのコントラストもきれいです！



▲公園内にそびえる一本杉

杉沢地区には昔からある公園が四つあります。山田地内の一本杉公園もそのひとつです。名前の由来は公園内にそびえる一本杉

I Love Iwashiro ⑱
一本杉公園

地内、戦時中、この場所に戦死した人を埋葬して杉の木を根元に慰霊碑を建てたといわれています。私の家は一本杉公園の真下にあり、子どもの頃はよく杉の木に登って遊んだものです。また、お花見の名所として知られ、春には大勢の人で賑わった思い出があります。



▲6、7月はあじさいの小道散策も楽しい

◇紹介してくれた方◇

一本杉(もとすぎ)会代表
本田元(はじめ)さん



「道路をはさんだ向かい側には公衆トイレと駐車場が設置されています。杉沢の大杉にも近いので足を伸ばしてください。」

現在は春の桜以外にも、六月は七月にはあじさいやユリの花が咲き、秋には紅葉が公園を美しく彩ります。また小高い丘陵地帯にあり、東屋から安達太良山や羽山が見渡せます。一本杉公園周辺の住民で構成される一本杉会は、杉沢区五自治会から委託されて年に二回、草刈を行っています。現在のメンバーは九名。最年長が八二歳、最年少が六十代ですが、地元の人歴史ある場所をできるかぎり整備していきたいと思っています。

★★★★★岩代のワンショット★★★★★

～初夏・上長折の田園風景～

<写真&コメント>

小浜・大内英克さん

「旧上長折分校跡から撮影。明治17(1884)年9月に開校し、昭和42(1967)年に小浜小学校に統合されるまで、83年間子供たちの学び舎となりました。久しぶりに訪れましたが、小鳥のさえずり、カエルの鳴き声に郷愁を感じます。稲苗が青々と成長するのが楽しみです。」



お気に入りの写真

～募集中～

あなたが撮影した岩代の魅力が伝わる写真を下記、メールアドレス集落支援員まで送付ください。

<岩代観光協会>

iwashirokankou@gmail.com

採用された画像は「かわら版」で紹介します！